

シンガポール共和国・ メイフラワー校訪問団来町

12/4
～
12/7

メイフラワー校の生徒18名と先生4名が鏡野町を訪れ、3泊4日の交流を行いました。

4日(木) 正午に到着した一行は、上齋原のいづく亭でもちつき体験をした後、昼食をとりました。ちらついていた雪が積もり始め、大喜びで雪合戦をしました。その後、妖精の森ガラス美術館へ行き、皿にペン型の小型電動やすりで好みの絵を描く、リウター体験をしました。夕方にはホストファミリーとの歓迎式が行われました。メイフラワー校の生徒たちはこの日のために練習してきた演奏やダンス、歴史劇を披露され、ホストファミリーとあつという間に仲良くなり、ホームステイへ向かいました。

5日(金) ホストファミリーの生徒とともに、各中学校へ登校し、着物の着付けや習字、絵手紙、調理実習などで交流を行いました。奥津中学校では、太鼓に触れる時間もあり有意義な交流となりました。

午後からは、水耕栽培のトマトの収穫と冬季オリンピックのカーリングから生まれたカローリングの体験を行いました。シンガポールの生徒に、

農業体験とニュースポーツは新鮮な様子でした。スポーツ推進員の皆さんの指導を受け、上手にポイントゾーンに入るようになりました。

今回は、夏休みに派遣された生徒も、メイフラワー校のみなさんと一緒にカローリングで交流することができました。文化スポーツセンターには、再会を喜ぶ歓声が上がりました。

6日(土) 1日ホストファミリーとの交流を行いました。100円ショップに行ったり、雪を見に行ったりとメイフラワー校の生徒の意向を聞いていただいている思いの交流を行いました。翌朝のお別れには「英語でたくさん話し込んで楽しかった。」「LINEするね!」とホストファミリーのご一家そろってお見送りされました。

ホームステイを受けていただきましたホストファミリーの皆さま、また、期間中施設見学等でご協力をいただきました皆さま、大変ありがとうございました。



◀トマト収穫

▶中学校での
着物着付け体験

▼もちつき



歓迎式

お問い合わせ先 鏡野町まちづくり課 電話(0868)54-2982

おおぞらバス 新車を導入 ～路線バスを利用しよう～

「おおぞらバス」の愛称で親しまれている、津山・富線共同バスの車両を入れ替え、平成27年2月2日から新車両で運行します。

この津山・富線共同バスは、富地域から津山市街地を結び、朝夕一往復している路線です。

新しい快適なバスを通勤通学に、ぜひ、ご利用ください。

行き		帰り
6:32発	富振興センター前	19:03着
8:05着	津山駅前バスセンター	17:30発

お問い合わせ先 鏡野町まちづくり課 電話(0868)54-2982